



隠岐の島町

令和7年(夏)第80号

議会だより

偉人の夢
築き上げて

心はひとつ



特集 議会って なにしているの？

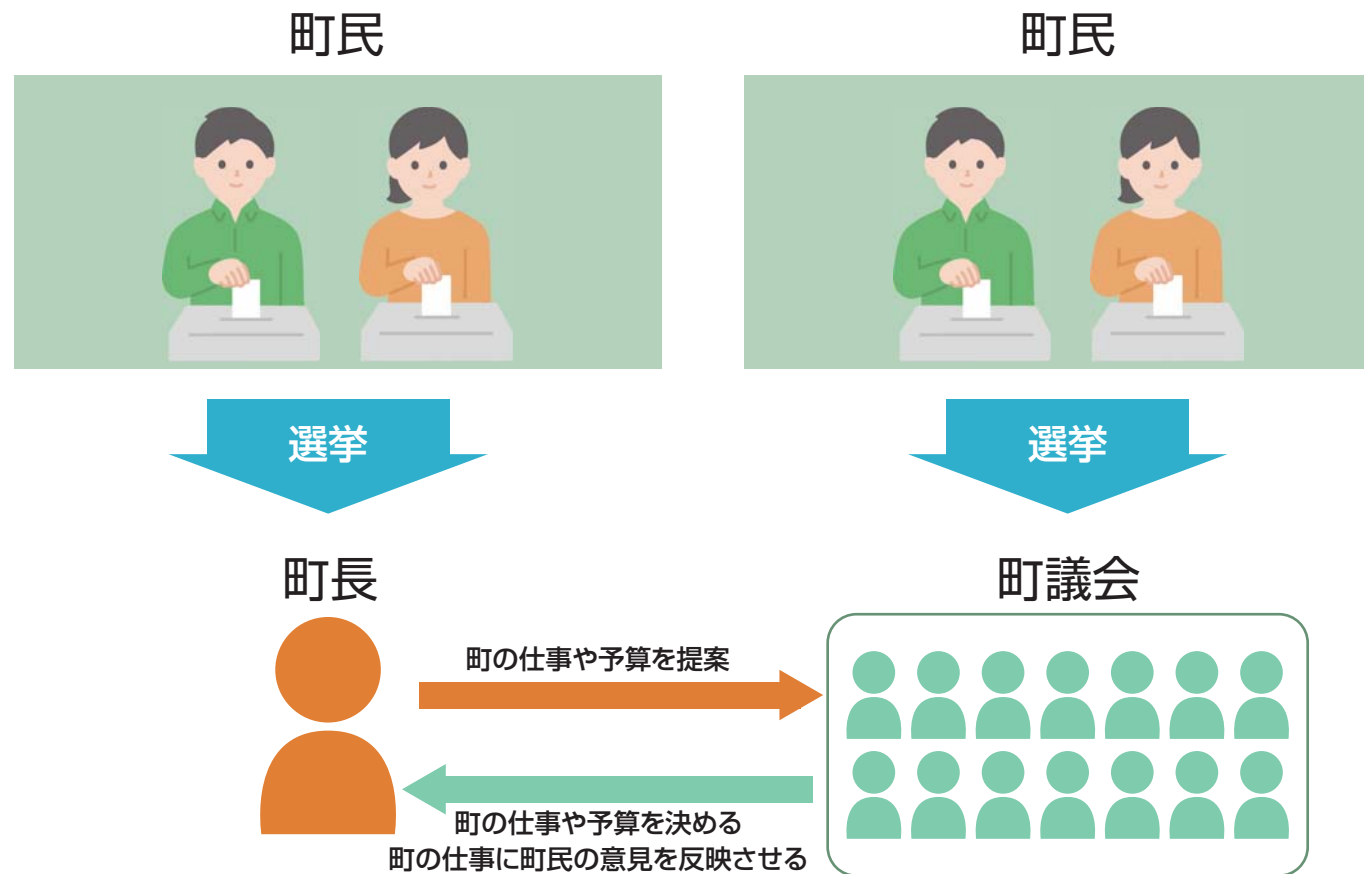
【特集】議会ってなにしているの？	P1
第2回臨時会	P3
第2回定例会	P4
総務教育民生常任委員会委員長報告	P5
産業建設常任委員会委員長報告	P6
総括質疑・賛成討論	P7
採決結果	P8
一般質問	P9
トピックス	P13

<表紙>隠岐高校野球部の皆さん

議会ってなにしているの？

私たちの暮らしをよりよくするために、町の「ルール」や「お金の使い方」を決める場所。それが「議会」です。議会は、町民の代表である「議員」が集まり、話し合いや審議を通じて町政をチェックしたり、新しい提案をしたりする、とても大切な場所です。

図で見る！町の仕組み



議員の1年間の主な仕事

- | | |
|------|--|
| 定例会 | 年に4回(3月・6月・9月・12月)開催され、町の重要な施策・予算と条例等を議決する。 |
| 臨時会 | 必要に応じて開かれます。 |
| 委員会 | 専門分野ごとの審議、調査、研究を行います。例えば、「福祉」「教育」「産業」「建設」など。 |
| 地域活動 | 町民との意見交換、視察、勉強会などを行います。 |



町長が**実行**!! 議会が**チェック**!!

議会は、町のルール(条例)を決めたり、税金の使い道(予算)をチェックしたりする、「町民の代表」が集まる場です。町長が提案する予算や事業について、住民の目線で内容を審議し、必要に応じて意見を交わしたり修正を求めたりします。町長が町を動かす実行役なら、議会はそれを見守り、必要な意見を届けるチェック役でもあります。あなたの暮らしと未来に深く関わる大切な存在です。

どんなことを話し合うの？

- 町の予算(税金の使い道)/条例(ルール)
- 施設の建設や保全
- 町民の声を受けた提案や改善案

町がこれから行おうとする仕事に、予算が正しく使われているかチェックしたり、町民の声を町長へ届けたりする仕事をしています。

こんなときは、議員に聞いてみよう!

道路が危ないので改善してほしい...

子育ての支援をもっと増やせないかな?

この補助金制度、もっとわかりやすく教えて

その他日常生活での困りごと等、議員は、皆さんの声が町政に届くように、日々活動しています。

クイズ

隠岐の島町議会の議員は全部で何人いるでしょう?

正解はこの議会だよりのどこかのページにあるよ!探してみてね!

6月19日～6月27日 令和7年第2回定例会

議案ピックアップ

清掃センター・リサイクルセンター
太陽光PPA発電事業

総事業費:6830万円(ごうぎんエナジー(株))

(株)山陰合同銀行と締結した「再生可能エネルギーの活用促進に関する連携協定」に基づき、清掃センター及びリサイクルセンターへの太陽光PPA発電事業を行う計画である。

✓事業のポイント

期間:令和7年度～令和27年度(20年間)

総導入費:約6830万円

隠岐の島町が保守料の一部等を負担:

210万円/年×20年=4200万円

債務負担行為削除の
修正案が賛成多数で可決

PPAってなに?

ソーラーパネルなどでつくられた再生可能エネルギーの電気を、一定期間・決まった金額で買う契約のことです。事業者が公共施設や店舗などにソーラーパネルを設置し、設置先は初期費用を負担せずにその電気を使うことができます。

さいむ ふたん こうい
債務負担行為ってなに?

町が大きな工事や施設を作るとき、一度に全部のお金を払うのは難しいことがあります。一度に全部のお金を払う以外の方法として、年度ごとに支払うなど、計画的に支払いを進めていきます。この約束のことを「債務負担行為」といいます。

隠岐ポートプラザ2階改修工事

全員賛成で可決

この事業の内容は?

令和2年以降に隠岐自然館が隠岐ジオパークゲートウェイに移転し、ポートプラザ2階が利用されていない状況が続いていました。今後集会機能を持った多目的施設への大規模改修工事が可決されました。今回の1期工事は、旧自然館エリアを主に改修します。

落札金額・・・・・・・・・・1億1935万円



2階部分の工事が行われる隠岐ポートプラザ

西郷小・都万小・西郷南中スクールバス購入

全員賛成で可決

この事業の内容は?

現在西郷小、都万小、西郷南中の3校で使用しているスクールバスは、購入から15年が経過し、修理を重ねながら使われています。また、他校の車両も購入から15年以上経っているため、毎日の送迎や課外授業活動に欠かせないスクールバスを、安全・安心に使い続けられるよう、計画的な車両の更新です。

3校分総事業費・・・・・・・・・・3086万円



安全運行を担うスクールバス

5月23日 令和7年第2回臨時会

安部大助新議長の所信表明

今回、議長という重責を担わせて頂くこととなりました。議長として最も重要な役割とされている①議会運営を円滑に進めること、②議員一人ひとりの声を聞きながら、全体の会議を管理していくこと、③議場での発言、行動において、秩序を保ちながら議会運営をしていくこと、を果たせるよう努めてまいります。

また、4年前から本格的に進んでいる議会改革についても、「議会基本条例の見直しと改善」「常任委員会の動画配信」「政策形成機能の強化」を柱に、開かれた議会・政策に強い議会を全議員とともに目指してまいります。

そして、町民の皆さまから信頼され必要とされる議会になれるよう努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

●議長選挙の結果

安部 大助・・・9票
石田 茂春・・・4票
村上一・・・1票

●副議長選挙の結果

高宮 陽一・・・9票
前田 芳樹・・・5票

第2回臨時会が開催され、新しい正・副議長を決める選挙が行われました。結果、議長に安部大助氏、副議長に高宮陽一氏が選ばれました。その他の議案として、隠岐島油槽所タンク改修工事請負契約や、条例改正など、11の議案を承認しました。

正・副議長が決定!!



産業建設常任委員会

所管課 地域振興課、商工観光課、農林水産課、建設課、都市計画課
環境課、上下水道課、支所及び中出張所の所管に関する事項
調査事項 まちづくり対策事業に関する調査、地域産業の振興に関する調査

委員長報告

総務教育民生常任委員会

所管課 出納室、総務課、財政課、施設管理課、税務課、町民課、保健福祉課
国民スポーツ大会推進課及び教育委員会の所管に関する事項
調査事項 教育文化の振興に関する調査、保健・医療・福祉に関する調査

委員長報告

審議の状況・結果

各施設の空調整備は

民生費のうち清松園空調及び教育費の隠岐の島町図書館空調など空調関係の補正が多く、緊急の場合はやむを得ないが、日頃より点検して出来るだけ余裕をもって当初予算で計上するように指摘した。財政課から各課、各施設に指導を徹底するとの返答があった。

西町町有地法面復旧工事

西町（大城の供養坂付近）の町有地の法面が、老朽化及び降雨に



温水プールの継続を
温水プールの指定管理業者から社会教育課に対して、来年3月31日で会社の解散が決まり、契約を前倒しで終了したいとの連絡があった。所

所管の調査事項

中区区デイスタービスセンターの運営は

保健福祉課より、中区デイスタービスセンターは利用者の減少及び収入減により、大幅な赤字が見込まれ運営が困難であるため、指定管理期間を短縮し、サービスを終了するとの説明があった。委員より住民へ早期に丁寧な説明を行うよう指摘した。

温水プールの継続を

温水プールの指定管理業者から社会教育課に対して、来年3月31日で会社の解散が決まり、契約を前倒しで終了したいとの連絡があった。所

審議の状況・結果

太陽光PPA発電事業修正案提出・可決

（株）山陰合同銀行と締結した『再生可能エネルギーの活用促進に関する連携協定』に基づき、清掃センター及びリサイクルセンターで太陽光PPA発電事業を行う計画である。

脱炭素事業が停滞なく推進可能であるため、今後、資材等の高騰が予想されることから早期に事業着手するため、本年度内に電力供給契約締結が予定されている。この事業費は約6830万円が見込まれている。

太陽光パネル・パワコン等の設備導入に係る初期費用は事業主体であるごうぎんエナジー（株）が負担し、設備の償却費及び保守料の一部（約210万円）を20年間、町が負担する計画であり、新たに債務負担行

より崩壊したための現状復旧工事費（石積み）である。

今後、崩壊が進むとブロック塀や墓石への被害が予想され、お盆時期の墓参り等にも影響を及ぼす恐れがあるので早期の対応をするものである。

そのため、この事業にかかる債務負担行為補正を削除した修正案を議長に提出した。

五箇地区深浦ログハウス冷暖房機器設備工事

宿泊施設の環境改善を図るべく当初予算計上額に誤りがあったことに加え、物価高騰に伴う機器費・人件費が増額となったことから、所要額を追加補正するものである。

管課としては今後、次の指定管理業者を募集する準備を進めていく事になるが、今いる職員が継続して勤めて行けるよう努力していきたいとの報告があった。



スポーツクラブ隠岐の温水プール

隠岐病院の在り方検討委員会について

保健福祉課より、隠岐の島町では2035年に75歳以上の後期高齢者が減り始め、患者数が減少することが見込まれることから、隠岐広域連合では隠岐病院の在り方検討委員会を設置し検討するとの報告があった。唯一の公的病院であり、町民の健康と暮らし

を守るためにしっかりと検討するよう要望した。

各地区公民館について

指定管理となった布施公民館では、職員定数3名のところ2名しか決まっておらず、指定管理者として、早期に採用するよう指摘した。また、中区への公民館設置に向けた取り組みを進めている旨報告があった。

請願・要望について

地方財政の充実・強化に関する「意見書」を政府等に提出する事を求める請願について

請願の概要は、2026年度地方財政予算全体の安定確保に向け、政府に対し意見書を提出するよう求める内容である。

医療・介護など社会保障への対応、子育て支援策の充実、人口減少化における地域活性化対策はもとより、DX（デジタル）化、脱炭素化、物価高騰対策など、あらゆる課題への対応や公

的サービスの充実を図るためには、地方財政の安定確立は急務であり、全会一致で「採択すべし」とした。

「中出張所を廃止し、中支所の設置について」の要望について

要望の概要は、令和4年に中区区長会から中支所の設置を含む「中区の行政機能の充実と整備を求める要望書」が隠岐の島町長及び隠岐の島町議会議長に提出され本町議会において全会一致で採択されたにも関わらず、現在においても対応されていないため再度要望する内容である。

当委員会としては要望内容を重く受け止め、全会一致で「採択すべし」とした。

『隠岐温泉GOKA』施設の方向性

これまでの経緯と検討状況について説明を求めた。

担当課からは「現在の施設は大規模改修を要する場合、廃止する考えである。一方、源泉については、福祉施設・観光宿泊施設での利用を検討していく方針である」との説明であった。

委員会では「大規模改修とは、どれくらいを指すのか明確にすべきである」「源泉の活用は住民も利用できるのかを示すべし」と改めて指摘した。



深浦ログハウス

「町内の同様のログハウス等は新築当時のスベックのままであり、断熱材なしの状況は冷房増設だけではカバーに無理があるのではないかなど意見があったが、「業者による熱負荷計算は実施しており、2階部分にも冷房機を設置することでカバーする」とのことであった。

所管の調査事項

愛の橋架け替え事業

当初、愛の橋架け替え工事は令和9年度に終了の予定であったが、河川内工事が、出水期



隠岐温泉GOKA

上程議案・採決結果

賛成：○ 反対：×	結	松山	村上	西村万里子	脇田千代志	山田浩太	牧野牧子	齋藤則子	村上謙武	菊地政文	西尾幸太郎	安部大助	前田芳樹	石田茂春	高宮陽一
全賛・・・全賛賛成で可決・認定・採択 賛多・・・賛成多数で可決・認定・採択 賛少・・・賛成少数で否決・不認定・不採択	果	貢	一												
条例改正												(注)議長は賛否表明には参加しません。賛否同数の場合のみ議長裁決として表明します。			
地域の振興を促進するための固定資産税の課税免除等に関する条例の一部改正	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
隠岐の島町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
予算															
工事請負契約の締結について[蛸木集会所建設工事]	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
工事請負契約の締結(隠岐ポートプラザ2階改修(1期))	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
物品購入の締結(西郷小学校スクールバス)	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
物品購入の締結(都万小学校スクールバス)	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
物品購入の締結(西郷南中学校スクールバス)	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
一般会計補正予算(第1号)修正案(太陽光PPA関連を削除) ※P4参照	賛多	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○		×	×	○
一般会計補正予算(第1号)(太陽光PPA関連削除済み)	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
下水道事業会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
工事請負契約の締結(油井漁港沖防波堤改良)	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
工事請負契約の締結(布施漁港消波ブロック製作)	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
人事・その他															
隠岐の島町教育委員会委員の任命同意	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
隠岐の島町中財産区管理会委員の選任同意	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
地方財政の充実・強化に関する意見書を政府等に提出することを求める請願	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
中出張所を廃止し、中支所の設置についての要望	全賛	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○

皆 様 か ら の 請 願 ・ 要 望 等

件 名		提 出 者	付 託 委 員 会	審 査 結 果	理 由
請 願	地方財政の充実・強化に関する意見書を政府等に提出する事を求める請願	隠岐の島町職員組合 執行委員長 西尾 正平 紹介議員 高宮 陽一	総務教育民生常任委員会	採 択	地方創生と福祉の増進を推進するために必要
要 望	中出張所を廃止し、中支所の設置についての要望	武良自治会長 佐々木 雅秀	総務教育民生常任委員会	採 択	中地区の行政機能の充実と整備のために必要

予 算 ・ 条 例 な ど を チ ェ ッ ク ！

総括質疑

YouTubeで
録画視聴できます



質問者
村上 一 議員

問 隠岐ポートプラザ
2階改修工事の内
容は？

答 一期とあるが、最終
完成はいつになる予定
か。予算は全部でどの
くらいかかる工事か。
全体として2階をどの
ようなスペースにする
計画か。

答 2ヶ年にわたる事業
で、今年度は約1億2
千万円で民謡を主体と
した観光コンテンツの
展開や、会議室の改修
を計画。来年度は約6
千3百万円でワーキン
グスペースや軽食エリ
アを含むくつろぎス
ペースへの改修を考え
ている。1階入り口付
近にバス待ちの人の風
除室を設ける予定であ
る。町民も自由に使っ
てもらう。

問 下水道会計の交際
費の用途は？

答 交際費を10万円計上
しているが、具体的に
どのようなものに使っ
ているか。

答 上下水道課長
企業管理者（町長）
が出席する会合の会費
及び渉外費に使うこと
を想定している。

賛成 反対 討論

議会で採決を行う前に、議員が議案に対して「賛成」または「反対」の理由を述べる場です。自らの立場や考えを明確に示す、大切な発言の機会です。

債務負担行為削除の修正案

○ 賛 成

商品 商品の対価には生産費が含まれていることが常識的と考えるが、この事業は電気代を支払った上に生産費である設備の償却費や保守料を発電事業者に支払い続ける事業契約案となっている。

金額 金額的には発電事業者の総事業費の4割にもなる2800万円と、保守料1400万円の合計4200万円を20年かけて電気代とは別に支払っていくという町民の皆様には到底納得の得難いものと考えます。

世界的なゼロカーボンの取組の中で、本町としても重要課題と位置づけた「隠岐の島町地球温暖化対策実行計画（以下、本計画）」とはいえ、費用対効果の視点もなく町民の皆様の血税を湯水の如くに投入されることを認める訳にはいかないと考えます。

町執行部には、本計画の推進と併せて豊かな財源の確保をも両立する環境負荷低減のための持続可能な施策を今後も模索していただきたい。

この事業において本計画における公共施設への太陽光発電PPA事業導入進捗率は僅か3.96%である。今後引き続きこのような負担方式で事業推進されてしまえば、真に住民生活に必要な予算への圧迫に繋がります。このような進め方は、行政施策に対する不信感を招くことが危惧されるため、さらに充分な審議が必要であると考える。修正案に賛成する。

脇田千代志

町政をただす！ 一般質問

町長

…町長

教長

…教育長

担当課長

…担当課長

問

…議員質問



まえだ よしき 議員
前田 芳樹 議員

Q 浮体式洋上風力発電事業の調査・設置を行政主導で

A 発電事業者が関係者との合意を得るのが条件

問 令和5年9月以降3回提案をし

てきた。地域の脱炭素化を実現しつつ過疎や消滅可能性自治体から抜け出すための、起死回生策となる洋上風力発電事業の誘致に各地の自治体が殺到しているという。「海洋利用法」に基づく県知事の許可を得ることは行政の果たすべき役割そのものだ。

計画海域は、隠岐の島の西側で北西方向8海里（14.82km）前後を起点にして、島から

離れていく遠い海域であり、漁業空白海域である。船舶の航跡図からすると、この海域で操業している漁船は全くおらず、巻き網船の漁場が失われるからという話しには全く根拠が乏しい。

民主主義社会は多数決原理、漁業者の中で反対者が1人でも居たら合意が未形成だから動けないという論理は改めるべきで、事業に賛同する署名が500人集まった状況ともなれば行政は勇気ある行動を取るべきだ。

計画案は、20年間で、総事業費が2兆円、固定資産税収入が2000億円、水産振興基金交付が100億円、発電事業者は必要な漁業補償も用意できるといふ。隠岐の島の財政は画期的に改善され、住民要望は十分に叶う。

島の中で膨大な需要のクリーンエネルギー

源・電力をどうやって獲得して行くのか。民間事業者まかせではなく、浮体式洋上風力発電事業のスタートとなる海上の風と波の調査・設置を行政主導で一刻も早く実施させるべきではないか。

町長 発電事業者が漁業関係者及び地域の皆様のコンセンサス（合意）を得ることが条件となる。その状況をみて判断をしたい。



地球温暖化対策に浮体式洋上風力発電事業を

これはイメージです



わきた ちよし 議員
脇田 千代志 議員

Q 洋上風力発電の誘致を進めるべきではないか

A コンセンサス得られたらしっかりと汗をかく

問 浮体式洋上風力発電の誘致によ

る町へのメリットについて挙げると、発電事業者からの多額な固定資産税や漁業関係者への不利益を補う漁業振興基金、建設に伴う地元事業者の請負工事の増、数千人規模の作業員の衣食住による消費拡大、完成後のメンテナンスや維持管理の地元雇用、電源の安定供給などがあり、この豊かな財源と交流人口の増大によって人口減少や産業振興、経済活性



むらかみ まこと 議員
村上 一 議員

Q 西郷港周辺まちづくり計画は？

A 情報提供し対話と協創を進める

問 西郷港周辺まちづくり計画は地域住

民の理解が得られているか。理解が不十分であれば、事業を凍結し再検討すべきではないか。事業の全体予算はいくらか。

町長 この計画に対して一部の町民から不安や懸念の声があることは承知しているが、対話と協創を進めていく。事業の全体予算は6億4千万円の予定。

Q 小中学校の統廃合計画は？

A 検討委員会の結果を踏まえ検討する

問 国や県に支援要請すべき。隠岐水産高校進学者への奨学金制度を作ってはどうか。緊急対策会議を設置して

Q 隠岐汽船の減便問題対策は？

A 隠岐4町村と協力し改善に努力する

問 国や県に支援要請すべき。隠岐水産高校進学者への奨学金制度を作ってはどうか。緊急対策会議を設置して

問 子どもたちの成長と、郡部の発展は両立するか。以前の答申では適正規模は小中学校と少なくとも10人前後であったが今回は小学校20人、中学校25人となっている。基準を変更するのか。アンケート調査はしないのか。

教長 学校が地域にあることで地域の活力維持にもなるが、更なる少子化が予想される中、望ましい教育環境について町全体の問題として検討することが必要。以前の答申を否定するわけではないが、この度の検討委員会の結果を踏まえて次期計画を策定する。アンケートは実施する。

Q 隠岐汽船の減便問題対策は？

A 隠岐4町村と協力し改善に努力する

問 国や県に支援要請すべき。隠岐水産高校進学者への奨学金制度を作ってはどうか。緊急対策会議を設置して

はどうか。

町長 国や県に要請していく。奨学金は創設に向けて協議している。対策は隠岐航路振興協議会などで検討する。

Q 町議選挙の投票率低下対策は？

A 参院選後に影響調査を実施し検討

問 今回の町議選挙の投票率低下は投票所を減らしたからで、元に戻すか、臨時投票を増やすかすべきではないか。開票速報放送をすべきで変更するのであれば事前に通知すべきではないか。

町長 現時点では投票所数は現状を維持する。7月の参院選後に影響調査を実施し臨時投票所の増設も検討する。町内放送については今後の検討課題とする。

化に有効な手が打て持続可能なまちづくりが実現に向かうと考える。

町、漁業者、発電事業者がお互いに知恵を出し合ってwin-winの関係になっていかなければならない。しかし国による事業者の募集満了となったり、発電事業者がしびれを切らして撤退するリスクがあるので残された時間はもう多くない。

洋上風力発電の誘致を担当するのは国の運用方針では自治体の役割となっている。ただ利害関係者がいる中でその頭越しに町長がこ

れを積極的に進めます」とは言えないことも理解できる。

来年5月の国への情報提供に間に合うことが重要であり、早急に「洋上風力発電の誘致」による様々な恩恵について認識し、官民連携の「説明会」を開いて町民の皆様の理解を得ながら町の意思を示すよう努力すべきではないか。

町長 あくまでも住民の皆様の声を聞きながら、そしてメリットとデメリットを十分判断していかなければならない。

当然、コンセンサス得られた段階が来たら、しっかりと汗をかく。



さいとう のりこ
齋藤 則子 議員

Q 地域活性化のため旧村議会の開催を

A 開催要望があれば検討する

問 立地適正化計画により、玄関口・町部では大型店舗の建築が相次ぎ活況を呈している一方、奥座敷の郡部では、生活に便利

な町部への移住現象が起きており、奥座敷・郡部の更なる活力低下が懸念される。

また議員数の減少があり、住民の声が届きにくくなる。更に投票所30ヶ所が削減され、投票所が遠くなり高齢者は投票から足が遠のき、今回の町議選では前回の投票率から10ポイントも減少した。これでは更に住民の声が

町政に届きにくくなるのは明々白々だ。これまでの取り組みの内「中学生議会」では中学生たちが議員顔負けの質問をし、答弁に対し生徒たちは十分時間を取って協議し再質問をしたり、各中学校の地域の問題点が取り上げられ、大いに刺激を受けた模擬議会であった。また今年3月には本町婦人会が企画した「女性議会」があり、女性目線での問題点、各質問者が所属する分野からの重要な論点が展開され、熱のこもった大変活気あふれる議会であった。

町長 地域課題の把握は従来からの「出前町長室」や「町長への手紙」、本年度から実施する「隠岐びとチャネル」や、中学生ま

でを対象とした「子供の手紙」、何よりも「現場主義」を通して行っていきたい。



きくち まさふみ
菊地 政文 議員

Q 地域担当職員制度の状況は？

A 地域と行政が一体になって協働する

問 本町の地域担当職員制度は、地域と行政の距離を縮め、現場に即した施策の実現を可能とする、非常に意義のある取り組みであると認識している。具体的には町職員が地域の会議や行事に参加し、住民との意見交換を行うほか、地域活動の支援、地域団体との協議、課題解決に向けた取り組みなど、多岐にわたる役割を担っているが、現状は？

本町では、地域と行政が一体となった協働の町づくり

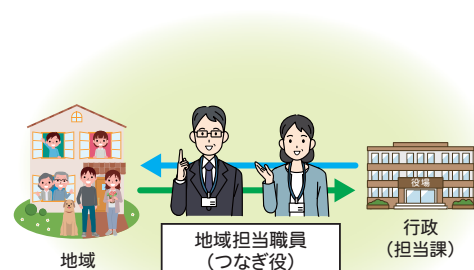
を推進することを目的として平成26年に実施要領を定め、現在町内95の区及び自治会に対して81名の担当職員を配置している。

Q 地域担当職員の活動と成果や課題は？

A 総会を通じて情報収集する

問 地域の課題の発見、職員が地域に常駐・訪問することで、これまで見落とされがちであった課題にも迅速に対応できる体制が整うのではないかと？

町長 総会などを通じて寄せられたご意見・ご要望の内容は多岐にわたるインフラなどがあるが、いずれも速やかに対応できるよう努めている。



町長 各地区が抱えている課題の解決や地域づくりに向けた助言や協力を行い、地域と行政が一体となった協働のまちづくりを進める。

Q 地域担当職員の地域対応と、周知理解促進の方法は？

A 総会などで積極的に案内している

問 今後この制度をどの様に発展・継続させていく考えか。特に、地域ごとの特性に応じた柔軟な対応や住民への周知・理解促進の方法について見解を。



むらかみ かねたけ
村上 謙武 議員

Q 小中学校統廃合は、どのような形で地域住民等との議論を深めていくのか？

A 意見を伺う機会を設け、課題を整理していく

問 隠岐の島町立小中学校の在り方に関する検討委員会が示した検討結果を踏まえ、町として今後どのような方針のもとで、地域住民や学校関係者に対し、小中学校の適正な規模・配置等についての議論を深めていくのか。

教長 基本的には報告書の内容を尊重しつつ計画の策定を行う。保護者や住民の皆様、学校現場等の意見

を伺う機会を設け、それぞれの思いを受け止めて、課題を整理した上で、子どもたちにとって望ましい教育環境を整えたい。

Q 基本計画を策定するプロセスは？

A 計画策定委員会を立ち上げ策定作業にあたる

問 今後どのようなプロセスで次期基本計画を作成し、令和8年度以降の町立小中学校のあり方を示す予定か。

教長 教育委員会と庁内の関係各課の職員で組織する「計画策定委員会」を立ち上げ策定作業にあたる。様々な影響や課題を調査する必要があるため、説明会やアンケート調査などで町民の皆様の幅広い意見を集約し協議検討を行っている。



Q 地域住民等への情報公開のあり方は？

A 必要に応じて情報提供を行っていく

問 学校の統廃合に関する情報提供は、徹底した情報公開と丁寧な地域住民との対話の場を設定することが不可欠と考えるが、今後の地域住民等への情報公開に関する町の具体的な方針は。

教長 行政機関と地域住民が共通認識を持ち、子どもたちにとって望ましい教育環境についての理解が深まるよう、地域住民や関係者の皆様には必要に応じて情報提供を行っていく。



まつやま みつぐ
松山 貢 議員

Q 民間新設の福祉施設検証と展望は？

A 心強く受けとめ支援取り組み

問 町の総合振興計画は、福祉関連が弱い。加茂地区に新設された福祉施設は、公益法人と国会議員の視察を受け「日本社会福祉問題解決のヒント業態」といえる。しかし行政の継続支援と伴走が重要である。他事業所も同じ状況」と評価されたが、見解と展望、町民へのメッセージを伺う。

町長 異種課題を同時解決し、素晴らしい事業と認識している。人材確保、処遇改善等厳しさを増す中、心強く受け止める。町

として他施設含め支援に取り組む。

Q モンベル社協定後5年。推移、認識、プランは？

A 拠点施設整備する。機運高揚期待し展開する。

問 同社のアウトドアに留まらない「社会インフラとしての組織」と言わしめる理念、企業力を町の計画に活かす施策を展開すべきではないか。島前3島同時協定締結をコーディネートした私自身として、隠岐諸島4島一体で世界へ向け展開する時期と捉える。子ども達の未来へつながる展開を示されたい。

町長 拠点施設整備は老朽化等課題があり未着手である。各運営者提言を受け整備する。モンベル出店を検討頂いており、地域機運に期待する。隠

Q 「戦略的リサーチ機能」を行政内に設置し、計画達成を

A 意識し行政事業展開する

問 政策として、インフラ・エネルギー・環境・島の時空結晶の世界的発展と、子どもたちの未来のため、これを意識づけ最適の先行獲得をすべき。コンセンサスを得てから検討では遅きに失す。先行検証必須であるが、見解は。

町長 非常に有効と考える。人事異動等ありむずかしいが、この質問により、私も課長も職員も常にこれを意識し行政事業展開を進めていく。

産業建設常任委員会



7月1日、産業建設常任委員会議員と議長を含め6名が、西郷港周辺の再生整備事業について、中町町内会連合会・まちづくり協議会の方々と一緒に改修工事が予定されている隠岐ポートプラザ2階をスタートに海の見える交流施設や、新築予定現場などを視察しました。

西郷港周辺地区まちづくりの現状を視察



関係者からは「再生整備地区周辺には空き家問題もある一方で、同じような機能を持つ施設を新設するなど、無駄な事業に予算を通すのは如何なものか」「地域住民の意見を重視して計画に採り入れてもらいたい」などの意見がありました。

今後、委員会では、町が西郷港周辺地区の課題・問題の解決に沿ったまちづくりをするよう調査研究をして参ります。

広報広聴常任委員会

住民との懇談会開催

9月定例会終了後に住民の皆様との懇談会を計画しています。(10～11月頃)

出前議会(仮称)

各地区・自治会・各種団体等から要望があれば、議員を派遣し町の将来や議会の在り方等について意見交換など行いたいと思います。

お問い合わせ:議会事務局 TEL 2-8568 / FAX 2-3396

議会運営委員会

議会運営に対してご意見をいただき、開かれた議会を実現するため

「議会モニター」募集 !!

締切 8月29日(金)

目的・・・議会運営に町民の声を反映させ、より開かれた議会を目指します。

役割・・・①議会運営、議会活動に対して意見を述べる。

②議長が依頼した町議会の運営等の調査事項を報告する。

資格・・・隠岐の島町職員以外で18歳以上の町民

任期・・・2年(再任を妨げない)

※応募は議会事務局までご連絡ください。TEL: 2-8568 FAX: 2-3396

下水道事業の官民連携(ウォーターPPP導入)を検討

内容

「上下水道経営審議会」で現在の下水道を審議されています。(PPPとは公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うものです。官民連携ともいいます。)



引用:国土交通省 水管理・国土保全局 上下水道企画課

関連資料

●国土交通省 上下水道 官民連携

(PPP/PFI)の活用

(https://www.mlit.go.jp/mizukoku-do/sewage/mizukokudo_sewage_age_tk_000585.html)

●ウォーターPPPの概要

(https://www8.cao.go.jp/pfi/action-plan/pdf/water_gaiyou.pdf)

隠岐航路フェリーの減便問題

内容

船員の確保が難しくなったことから、隠岐航路フェリーの減便問題が話題になっています。この問題についての協議や、フェリー「しらしま」代替船についての計画(令和9年度就航予定)が関係機関にて進められています。

洋上風力発電

内容

民間では洋上風力発電の勉強会が、6月3日に商工業振興センター2階にて一般公開で行われました。農林水産政策研究所の方が「洋上風力発電の動向が気になっている in 隠岐の島」のタイトルで行われたものです。

町の将来を読む

これから議会に提案される予定の議案や、今、隠岐の島町で注目されている話題を取り上げます。町の未来に関わる大切なテーマを、できるだけわかりやすく先駆けてお届けし、町民の皆さんと一緒に「これから」を考えていくきっかけになればと願っています。

一期議員研修会の報告

特に講師からの、「一期議員の使命と」

6月2日、島根県町村議会議長会事務局長の清山英晴氏を講師に「一期議員研修会」が開催されました。隠岐の島町からは松山貢、村上一、西村万里子、脇田千代志の4名、西ノ島町からも4名の一期議員が参加し、地方議会の役割や、議員として理解しておくべき基本事項について、質疑応答も交えながら学ぶことができました。



大切なことは、町長と町議会とは、町民の皆様が直接選ぶ「二元代表制」であり、車の両輪のように機能していかなければならないが、決定権は議会にあるということでした。そのために議会には、議決権、監視権、意見表明権、自立権などの権限が与えられており、責任が重大であると感じました。

一期議員一同はこの研修を受けて、これからも研鑽を深めながら、町民の皆様の期待に応えられるように努力する決意を固めました。

隠岐の島町議会だより

発行…隠岐の島町議会 TEL…08512・2・8568
編集…広報広聴常任委員会
〒6885・8585 島根県隠岐郡隠岐の島町下西78番地2

令和7年8月7日発行



悠久の夢 海越えて

今号の表紙は、隠岐高校野球部の皆さん。
隠岐高校野球部は3年前、部員が0人となり一時は廃部の危機に直面しました。
それでも伝統ある野球部を守ろうと、翌年春に入部した生徒たちが、今年3年生となり奮闘。
この春の島根県大会では、実に4年ぶりとなる勝利をつかみました。
さらに、この夏の大会では3回戦まで進出し、惜しくも敗れはしましたが
大健闘し、私たちに感動と夢を与えてくれました。

悠久の夢 海越えて——。

伝統を受け継いだ後輩たちは、すでに次の夏へ向けて始動しています。
隠岐の島から、全力のエールを送りましょう!



一般質問全部見せます!
隠岐の島町議会チャンネル



広報広聴常任委員会

委員長
山田 浩太

副委員長
西村 万里子

委員
松山 貢
村 上 一
脇田 千代志
高宮 陽一

編集後記

新たな体制となった広報広聴常任委員会、今号より町民の皆さんにより隠岐の島町議会を身近に感じていただけるよう、議会だよりの刷新にチャレンジしています。私を含め新人議員中心の委員会ですが、大人から子どもまで幅広い世代に楽しんでもいただける広報紙を目指します。今後の議会だよりを楽しみにしていきましょう。

山田 浩太

次回定例会は **9月10日(水)開会予定** です。ぜひ傍聴へお越しください。

(日程は変更になる場合があります)